

福祉入門講座の ご紹介

未来への希望を若い世代の夢に乗せて



市社会福祉協議会には、福祉人材の無料職業紹介事業として筑後地区福祉人材バンク(以下、筑後人材バンク)があります。

筑後人材バンクは、県南エリアを担当しており、職業紹介事業だけでなく、高校生等を対象に福祉入門講座を開催しています。



令和4年度講座開催(予定)

久留米学園高校、大川樟風高校、杉森高校、柳川高校、ありあけ新世高校、大牟田高校



車いす利用について



手話の魅力について

高校生の感想

- 福祉は介護士1人だけでなく、たくさんの職種の人達がチームを作って1人の人を支えると聞いて驚きました。

他にも…

障害者福祉・児童福祉など様々なテーマで、専門の講師を迎えて分かりやすく福祉の社会に触れていきます。

問い合わせ

市社会福祉協議会生活支援課(筑後人材バンク)
TEL0942・34・3035
FAX0942・34・3090

中高生が、聴覚障害児と交流(8月9日、10日)

市社会福祉協議会ボランティアセンターは、中高生のボランティア活動のきっかけづくり、福祉教育の一環として、中高生ボランティア体験講座を開催しました。

1日目…場所:聴覚障害教育支援NPO法人言葉の森くるめ
内容:聴覚障害や手話等に関する学習、交流活動

2日目…場所:ダイハツ工業(株)九州開発センター、
ダイハツ九州(株)久留米工場
内容:職場体験サポート

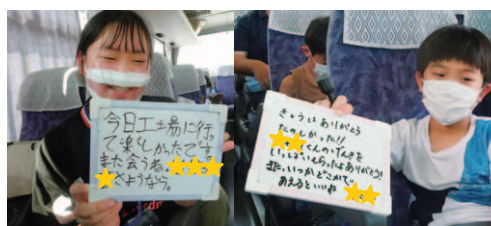


手話のレクチャーを受けている様子

ダイハツ九州(株)久留米工場では、聴覚障害のある職員さんも働いており、仕事内容や職員間のコミュニケーション方法等についても説明していただきました。

今回は企業の協力により、ボランティアだけでなく、聴覚障害のある子どもたちにとっても、貴重な機会となりました。

今後もボランティアセンターでは、福祉教育の推進に取り組めます。



筆談でコミュニケーションをとる様子

中高生 ボランティアの 感想

- 障害者と聞くと今まで難しく考えていたが、他の子どもと何も変わらないと思いました。
- 筆談が多かったけど、自分の言いたいことを理解してもらえて良かったです。